



disklavier **EN SPIRE**™

取扱説明書

JA

ごあいさつ

このたびは、ヤマハ ディスクラビアをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本製品を正しくお使いいただくために、お使いになるまえに、この取扱説明書を必ずお読みください。

- ◆安全上の注意事項について、「安全上のご注意」と「本製品の取り扱いについて」(3~7ページ)に記載しています。本製品をお使いになるまえに、必ずお読みください。
- ◆この取扱説明書と保証書は大切に保管し、使い方がわからないときや調子の悪いときにお役立てください。
- ◆お買い上げいただいた際、保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

■ 本製品について

ディスクラビアは、「自動演奏機能」をはじめ「消音演奏機能」や「アンサンブル機能」など、多彩な機能を備えたピアノです。専用アプリをインストールすることで、お手持ちのスマートデバイスの画面から、機能の設定や操作が簡単に行えます。

取扱説明書について

本製品には、以下の取扱説明書が用意されています。

■ 冊子マニュアル

ディスクラビア エンスパイア 取扱説明書 (本書)

本製品の機能や接続方法、使い方について説明しています。アコースティックピアノとしての取り扱いについては、別冊のピアノの取扱説明書(機種共通)をご覧ください。

Disklavier ENSPIRE 内蔵ソングリスト

本製品において自動演奏できる内蔵のソング一覧です。ヤマハウェブサイトからダウンロードすることもできます。

■ 電子マニュアル(PDF形式)

ディスクラビアエンスパイア コントローラー 操作説明書

本製品の多彩な機能を実際に操作できる専用アプリ「ENSPIRE Controllerアプリ」の操作説明書です。ENSPIRE Controllerアプリのインフォメーション画面の「操作説明書」から呼び出すこともできますが、ヤマハウェブサイトからダウンロードすることもできます。

これらのマニュアルは、下記ウェブサイトの「取扱説明書」のページからご覧いただけます。

<https://jp.yamaha.com/support/manuals/>

付属品

以下の付属品がお手元にあることをご確認ください。

- ステレオヘッドホン × 1
- 取扱説明書 × 1
- 内蔵ソングリスト × 1
- 楽譜集「ピアノで弾く名曲50選」 × 1
- USB無線LANアダプター(UD-WL01) × 1

安全上のご注意

お使いになるまえに、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他人の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

記号表示について

この機器に表示されている記号や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



注意

感電の恐れあり
キャビネットをあけるな



注意: 感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。この機器の内部には、お客様が修理／交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハサービス網にご依頼ください。

- △ 記号は、危険、警告または注意を示します。上記の場合、△は機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。また、△は注意が必要なことを示しています。
- 記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。
- 記号は、行為を強制または指示することを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



警告

電源／電源コード

接地する 電源プラグをコンセントにつなぐまえに、必ずアース線を接続する。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとに行う。
万一漏電した場合、感電や火災の原因になります。

プラグを抜く 本製品の内部に異物や液体が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハサービス網に点検をご依頼ください。

プラグを抜く 使用中に電子音が出なくなったり、異常ににおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハサービス網に点検をご依頼ください。

必ず行う 電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。
万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。

必ず行う 電源コードは、必ず付属のものを使用する。また、付属の電源コードをほかの機器に使用しない。
火災、やけど、または故障の原因になります。

必ず行う 電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など、交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

設置

使用禁止 浴室や雨天時の屋外など、湿気の多いところで使用しない。
感電や火災、または故障の原因になります。

水ぬれ禁止 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
こぼれたり、中に入ったりした場合、感電や火災、または故障の原因になります。

接続

必ず行う 接続する機器のマニュアルを必ず読み、記載されている内容に従う。
従わない場合、火災、発熱、破裂、故障の原因になる可能性があります。

分解禁止

分解禁止 本製品の内部を開けたり、内部の部品を分解、改造したりしない。
感電や火災、または故障の原因になります。異常を感じた場合は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハサービス網に点検修理をご依頼ください。

お手入れ

プラグを抜く お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電のおそれがあります。

必ず行う 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

必ず行う ユニット類を拭く場合は、乾燥した布を使用する。
感電や火災、または故障の原因になります。

⚠ 注意

電源／電源コード

 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

 電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものを載せない。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になります。

 タコ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱したりすることがあります。

 電源コードやプラグが傷んだときは使用しない。
感電やショート、発火などの原因になります。

 長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電やショート、発火などの原因になります。

 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になります。

設置

 不安定な場所に置かない。
機器が転倒して、故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど、極端に温度が高いところ、逆に極端に温度が低いところ、またはほこりや振動が多いところで使用しない。
外形が変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。

 通風孔をふさがない。
内部に熱がこもり、火災の原因になります。

 テレビやラジオ、スピーカーなど、ほかの電気製品の近くで使用しない。
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。

接続

 ほかの機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったうえで行う。また、電源を入れたり切ったりするまえに、必ず機器のボリュームを最小（0）にする。
感電や機器の損傷のおそれがあります。

移動

 本製品を移動するときは、引きずらない。
床を傷つけるおそれがあります。

 本製品を移動するときは、必ず電源コードなどのケーブルをすべて外したうえで行う。
コードを傷めたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

 本製品を移動するときは、手や足を挟まないようにする。
けがをするおそれがあります。

 本製品を移動するときは、ゆっくりと丁寧に行う。
本製品が転倒したり、周囲のものと衝突したりするおそれがあります。本製品の運搬、移動は専門の業者に依頼することをおすすめします。

使用上の注意

 本製品の上に乗ったり、重いものを載せたりしない。また、スイッチやツマミ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本製品が破損する原因になります。

 機器の開口部やすき間、鍵盤のすき間などから、金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災や故障の原因になります。

 大きな音量で長時間使用しない。
聴力障害の原因になります。特にヘッドホンを使用する場合はご注意ください。万一、聴力低下や耳障りを感じた場合は、専門の医師にご相談ください。

 本製品を使用しないときは、鍵盤蓋を閉める。鍵盤蓋の開閉は両手で静かに行う。また、自分の周りの方が不用意に鍵盤蓋に触れないようにする。
鍵盤蓋に手や指を挟み、けがをするおそれがあります。

 地震のときは、本製品から離れる。
地震による強い揺れで本製品が動いたり転倒したりして、けがをするおそれがあります。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証は致しかねます。

長時間使用しないときは、必ず電源を切りましょう。

■ 商標および著作権について

- 取扱説明書の著作権は、すべてヤマハ株式会社が保有します。
- ヤマハ、Disklavier™、disklavier ENSPIRE™、SILENT Piano™、ピアノプレーヤ、サイレントアンサンブルは、ヤマハ株式会社の登録商標です。
- ピアノソフト、ピアノソフトプラス、スマートキー、XGは、ヤマハ株式会社の商標または登録商標です。
- Disklavier ENSPIRE software, Copyright © 2016 Yamaha Corporation.
- 本製品には、GNU General Public License、GNU Lesser General Public License、BSD Copyright、Artistic License、その他によりライセンスされたプログラムを含みます。
- 本製品には、OpenSSL Toolkitのために OpenSSL Project にて開発されたソフトウェアを含みます (<https://www.openssl.org/>)。
- App Storeは、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- AndroidおよびGoogle Playは、Google LLCの商標です。
- 「MIDI」は、社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

<ソースコード配布について>

工場出荷時より3年間は、製品のソースコードのうちGNU General Public Licenseに基づいてライセンス供与された部分については、ソースコードを配布させていただきます。以下の住所にお問い合わせください。

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

ヤマハ株式会社 ピアノ開発部

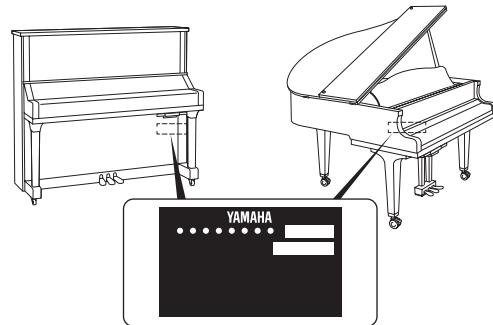
ソースコードの配布自体は無償ですが、ソースコードの送料につきましてはご負担いただきます。

- 弊社(または弊社認定の関係者)以外の第三者による、この製品のソフトウェアに対する変更や追加、削除などによって発生したいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いません。
- 弊社により一般に公開されたソースコードの再利用は保証されておりません。ソースコードに関して弊社は一切責任を負いません。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、右図にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをおすすめします。

機種名

製造番号



アップライトピアノの銘板はインレットボックスの背面にあります。
グランドピアノの銘板はキードライブユニットの底面にあります。

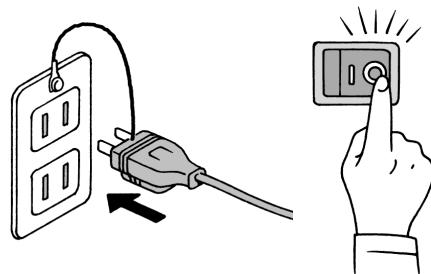
(bottom_ja_02)

本製品の取り扱いについて

お使いになるまえに、必ずこの「本製品の取り扱いについて」をよくお読みください。

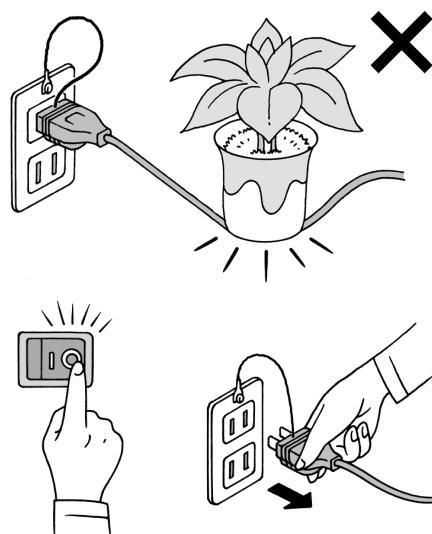
電源について

- 本製品は、電源供給ユニット（17ページ）経由で供給される主電源を元に、スイッチボックスの[]（スタンバイ/オン）ボタンで本体をオン/オフする構造となります。通常、主電源はオンのままで構いませんが、異常が発生した場合（3~4ページ参照）には、主電源をオフにするか、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 必ずAC100V（50Hzまたは60Hz）のコンセントに接続してください。AC100V以外のコンセントには接続しないでください（本製品は日本国内仕様です）。
- スイッチボックスの[]（スタンバイ/オン）ボタンでオフにした状態（インジケーターが薄く点灯）でも、本体に微電流が流れています。長期間ご使用にならないときは、主電源スイッチをオフにした後、電源プラグをコンセントから抜いてください。



コード類について

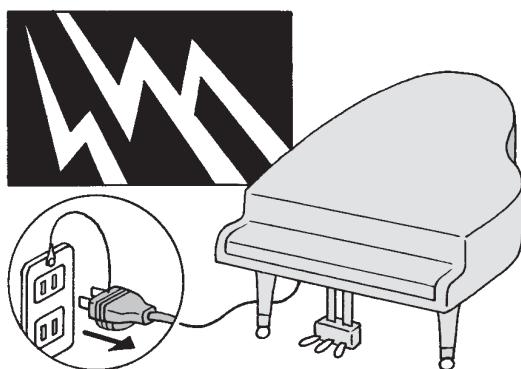
- コード類の上に物を置いたりピアノの鍵盤蓋に挟み込んだりしないでください。
- コード類を抜き差しする時は、必ず電源を切ってから行ってください。
- コード類を抜く時は、断線やショートを防ぐため、必ずプラグを持って行ってください。



こんな時には？

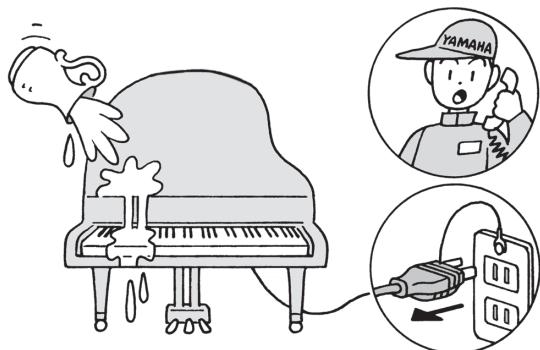
落雷のおそれがある時は？

早めにコンセントから電源プラグを抜いてください。



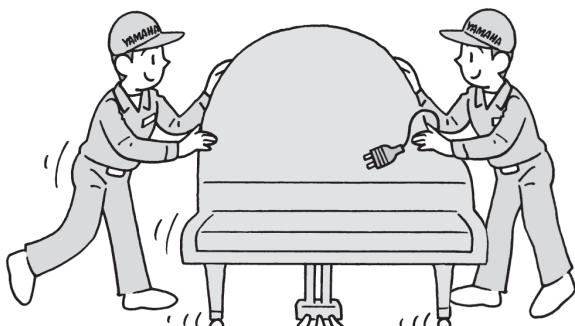
水に濡れた時は？

万一雨がかかったり、水をこぼしてしまった時は、すぐ電源プラグを抜き、販売店にご連絡ください。また煙やスプレーなどがかからないよう、ご注意ください。



移動する時は？

電源プラグを抜き、コード類をすべてはずしてから、移動します。ピアノの運搬・移動は、専門の業者に依頼することをおすすめします。



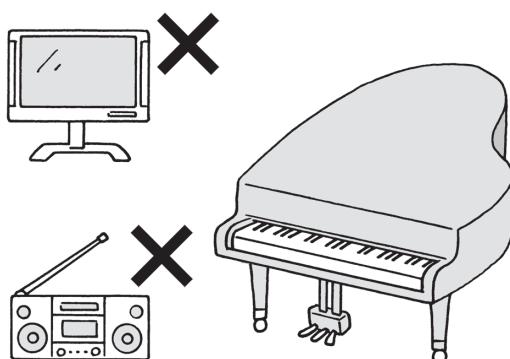
ピアノの外装を磨く時は？

表面についたほこりは、ピアノ用の羽毛かやわらかな布で軽くから拭きします。鏡面艶出し塗装のピアノは、専用のヤマハピアノユニコン（別売）でムラなく拭きあげてください。市販の化学雑巾や外装手入れ剤は成分が分かりませんので、使用はさけてください。



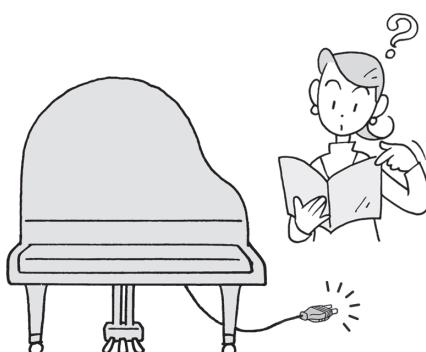
他の電気機器への影響は？

本製品の近くでラジオ・テレビなどを同時に使用すると、ラジオ・テレビ側で雑音などが生じることがあります。十分離してご使用ください。



故障かな?と思ったら

電源やコード類がきちんと接続されていなかったり、意外なところで操作を誤っている場合があります。29ページ「故障かな?と思ったら」でご確認ください。



目 次

	ページ
取扱説明書について	2
付属品	2
1 章 はじめに	9
本製品の特長	9
各部の名称と機能	10
本製品で扱えるメディアとファイルフォーマット	14
2 章 準備	15
電源コードを接続する	15
アンプ内蔵スピーカー(別売)を接続する	16
電源を入れる/切る	17
消音機能の使い方(消音演奏機能付きピアノのみ)	18
本製品を専用アプリから操作できるよう接続する	19
ネットワークの接続方法を選ぶ	20
無線でネットワークに接続する(WPSによる接続)	22
有線でネットワークに接続する	24
無線でスマートデバイスと直接接続する	25
ENSPIRE Controllerアプリを使う	26
3 章 その他の設定	27
本製品をバージョンアップする	27
ネットワーク設定を初期化する	28
4 章 故障かな？と思ったら	29
エラー表示について	31
5 章 用語解説	32
6 章 仕様	34
一般仕様	34
■ XG音色一覧	35
■ XGドラムキット一覧	39
■ MIDIデータフォーマット	41
■ MIDIインプリメンテーションチャート	51
■ 保証とサービスについて	52

本製品の特長

豊かなミュージックライフを実現する本製品の優れた特長を紹介します。

リアルなアコースティックピアノの自動演奏

- 非接触式光センサーが鍵盤の動きを忠実に検出し、再生/録音ともに微妙なニュアンスまで細かなピアノ演奏を再現できます。鍵盤だけでなく、ペダルの動きやハーフペダルでも再現し、まるで本物の演奏者がいるようなピアノ演奏を楽しめます。さらにPROモデルは独自のハンマーセンサーフィードバックが搭載されており、連打や弱打などの細かな再現が可能です。また、アコースティックピアノの美しい音はそのままに、音量を調節することもできます。

お手持ちのスマートデバイスによる簡単な操作

- スマートフォンやタブレットなど、お手持ちのスマートデバイスを本製品と同じネットワークに接続し、専用のENSPIRE Controllerアプリをインストールすることで、ピアノの演奏を録音/再生する「自動演奏機能」、内蔵電子音源の豊富な音色を使ってさまざまな楽器パートと演奏する「アンサンブル機能」など、多彩な機能を使えます。
- 500曲の内蔵曲や購入した曲からお気に入りを選んで、自分だけのオリジナルプレイリストで好きな曲をまとめて楽しめます。



ENSPIRE Controllerアプリの詳細につきましては、19ページをご覧ください。

豊富な楽曲コンテンツの提供

- クラシックの名曲、ポップスやジャズといったさまざまなジャンルのピアノ曲が500曲内蔵されています。日々の気分に合わせて、名曲をお楽しみください。ヤマハアーティストのボーカルが入っている曲は、ライブのような臨場感をお楽しみいただけます。
※ピアノ音以外のパートを再生するには、別売のアンプ内蔵スピーカーが必要です。
- ヤマハウェブサイト「ヤマハミュージックデータショップ」では、さまざまなジャンルの曲をダウンロード販売しています。ご自宅でいつでも最新曲を購入できます。インターネットに接続されたディスクラビアにUSBフラッシュメモリーを挿入しておけば、ENSPIRE Controllerアプリから購入したデータをダウンロードして、すぐに再生できます。

便利な機能

- ご自身のピアノ演奏を録音し、あとから再生して客観的に確認したり、左手パートだけを録音した曲に合わせて、右手パートの演奏を練習したりと効果的な練習ができます。日々の練習や発表会での演奏を記録して、大切な思い出をリアルに保存し、再現することもできます。
- 消音演奏機能付きピアノの場合、夜間の練習などにヘッドホンを使用して、アコースティックピアノから音を出さずに演奏ができます。ヤマハコンサートグランドピアノCFXから忠実にサンプリングしたピアノ音源での演奏をお楽しみいただけます。
- 初心者向けに演奏をリードする「スマートキー機能」です。弾きたい曲をスマートキーソングの中から選んで再生すると、鍵盤がわずかに動き、次に弾く鍵盤を「教えて」くれます。その通りに鍵盤を弾いていくことで曲の演奏が進み、曲の練習をすることができます。スマートキーソングについては、付属の内蔵ソングリストをご覧ください。

メモ

- ヤマハ製品では、機能や操作性向上のために、不定期に製品本体のファームウェアおよび付属アプリケーションをアップデートすることがあります。古いバージョンの場合、機能が反映されないことがありますので、最新バージョンにしておくことをおすすめします。なお、本製品のバージョンアップ方法については、27ページをご参照ください。
- スマートデバイスについては用語解説(32ページ)をご参照ください。

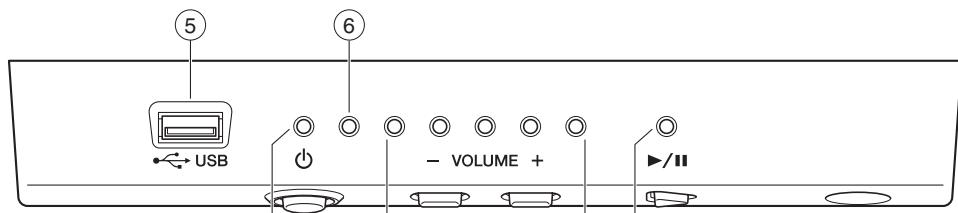
各部の名称と機能

本製品は、以下のユニットが取り付けられています。

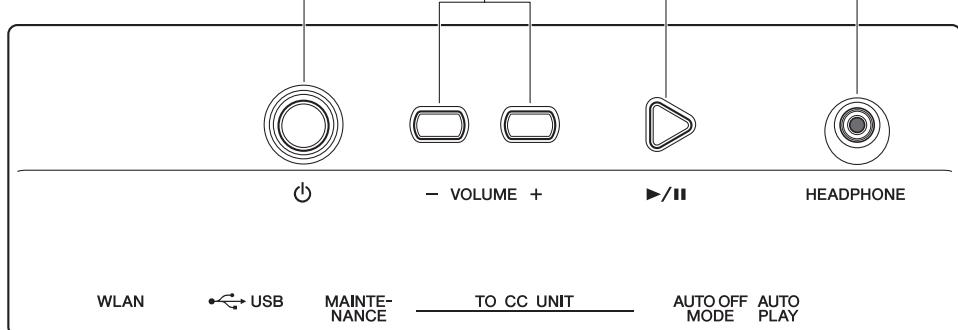
- ・スイッチボックス(下記).....本製品自体をオン/オフし、機能をコントロールします。
- ・コントロールセンターユニット(12ページ) ...外部機器と接続をするための端子が装備されています。
- ・インレットボックス(13ページ)主電源をオン/オフし、外部機器と接続をするための端子が装備されています。
- ・電源供給ユニット(17ページ).....主電源をオン/オフするためのスイッチが装備されています。

■ スイッチボックス(前面/底面)

前面



底面



① [電源] (スタンバイ/オン) ボタン/インジケーター

本製品をオン/オフします。このボタン操作により、スイッチボックス前面にある[電源]インジケーターが以下のように動作します。

表示	状態
消灯	電源プラグが抜けているため本製品をオンにできない状態です。
点灯	本製品がオフになっています。
薄く点灯	本製品がオフ(スタンバイ)になっています。
点滅	本製品がオフになるよう終了中です。
ゆっくり点滅	本製品がオフになるよう起動中です。

② [- VOLUME +] ボタン/インジケーター

音量を調節します。音量は10段階ですが、ひとつのインジケーターで2段階(明暗)ごとに表示します。

③ [▶/II] (再生/一時停止) ボタン/インジケーター

再生を開始/一時停止します。

- ・前回電源を切る前に読み込まれていたソングを再生します。
- ・前回のソングが読み込めない場合は、内蔵ソングの1曲目から再生が始まります。

ソングを再生している場合は、インジケーターが点灯します。ソングの再生が停止/一時停止している場合は、インジケーターは消灯します。

④ [HEADPHONE] 端子

ヘッドホンを接続します。電子ピアノ音がヘッドホンから聞こえます。

⚠️ 注意

- ・耳の保護のため、音量の上げすぎにはご注意ください。また長時間の使用は避けてください。
- ・ヘッドホンのケーブルを無理に引っ張ったり、プラグに極端な力を加えたりしないでください。ヘッドホンが破損して、音が正しく出力されない原因になります。

♪ メモ

- ・消音演奏時でもアコースティックピアノ特有の打鍵音は残ります。

⑤ [USB] 端子

USBフラッシュメモリーを接続します。

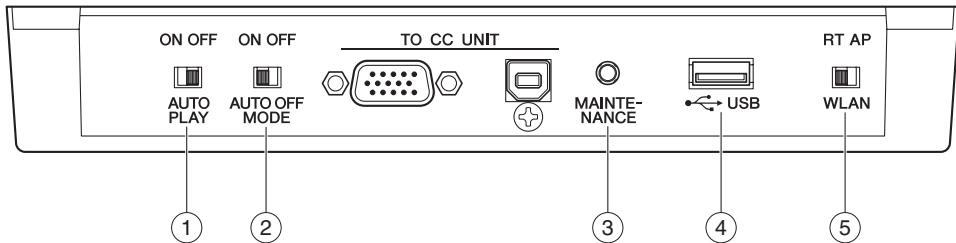
♪ メモ

同時に2つ以上のUSBフラッシュメモリーを接続すると、本製品はUSBフラッシュメモリーを認識できません。

⑥ エラーインジケーター

エラーが発生したときに点滅します。詳しくは「エラー表示について」(31ページ)をご覧ください。

■ スイッチボックス(背面)



① [AUTO PLAY]スイッチ

オートプレイ機能を有効/無効にします。"ON"にしておくと、本製品がオンになると自動的に再生を開始します。(初期設定: OFF)

② [AUTO OFF MODE]スイッチ

ONにした場合、一定の時間、以下の状態が続くと、本製品は自動的にオフになります。(初期設定: ON)

- ・スイッチボックスの操作がない。
- ・ENSPIRE Controller アプリの操作がない。
- ・鍵盤が演奏されていない。
- ・MIDIデータを受信していない。

♪メモ

自動でオフになる時間については、ENSPIRE Controllerアプリで変更できます。

③ [MAINTENANCE]ボタン

サービスマン用のボタンです。このボタンに触れないでください。

スイッチボックスで操作できる機能

スイッチボックスで操作できる機能は、電源入/切、ソングの再生/一時停止、アコースティックピアノ/内蔵電子音源の音量調節のみです(10ページ)。その他の機能はアプリを使って操作してください(19ページ)。

④ [USB]端子

USB無線LANアダプター(UD-WL01)を接続します。

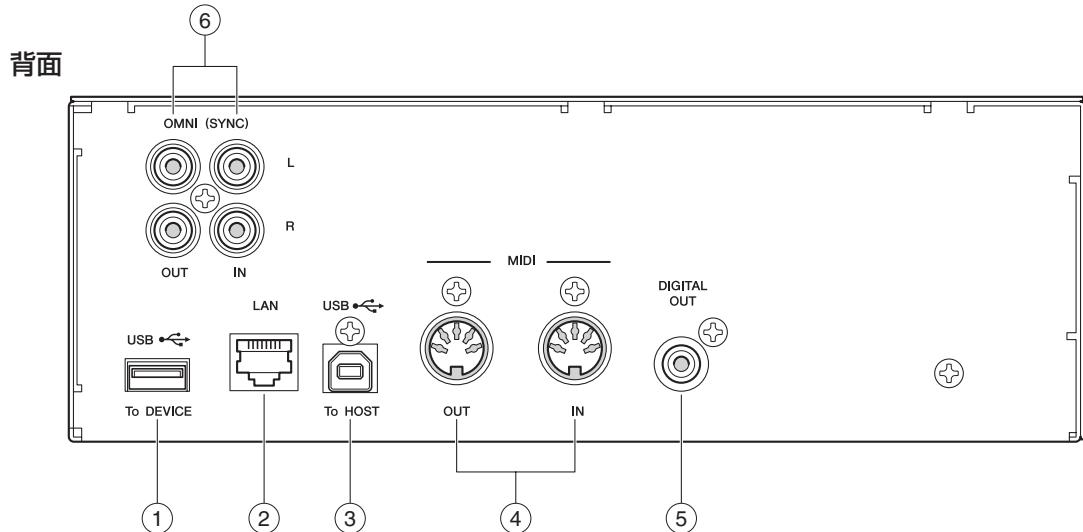
♪メモ

同時に2つ以上のUSBフラッシュメモリーを接続すると、本製品はUSBフラッシュメモリーを認識できません。

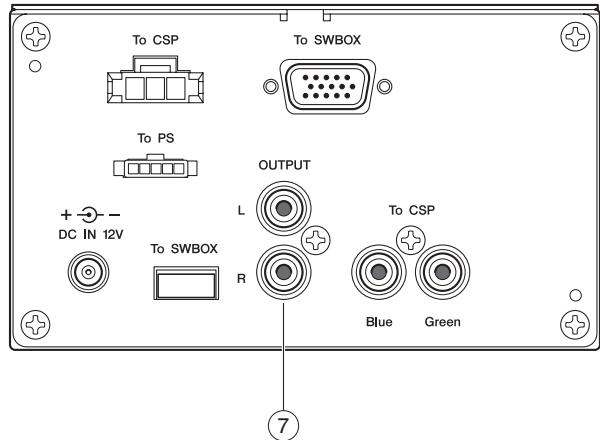
⑤ [WLAN]スイッチ

[USB]端子にUSB無線LANアダプターを接続したときの、無線LAN接続方法を設定します。詳しくは「本製品を専用アプリから操作できるよう接続する」(19ページ)をご覧ください。(初期設定: RT)

■ コントロールセンターユニット(グランドピアノのみ)



背面



① [USB] (To DEVICE) 端子

USB フラッシュメモリーを接続します。

♪メモ

同時に2つ以上のUSB フラッシュメモリーを接続すると、本製品はUSB フラッシュメモリーを認識できません。

② [LAN] 端子

LANケーブルを使ってルーターを接続するときに使用します。

③ [USB] (To HOST) 端子

USBケーブルを使ってパソコンを接続するときに使用します。

④ [MIDI] [IN]/[OUT] 端子

MIDIケーブルを使って外部MIDI機器のMIDI入力/出力端子に接続するときに使用します。

⑤ [DIGITAL OUT] 端子

同軸デジタルケーブルを使って外部オーディオ機器のデジタル入力端子に接続するときに使用します。

⑥ [OMNI] (SYNC) [IN]/[OUT] 端子

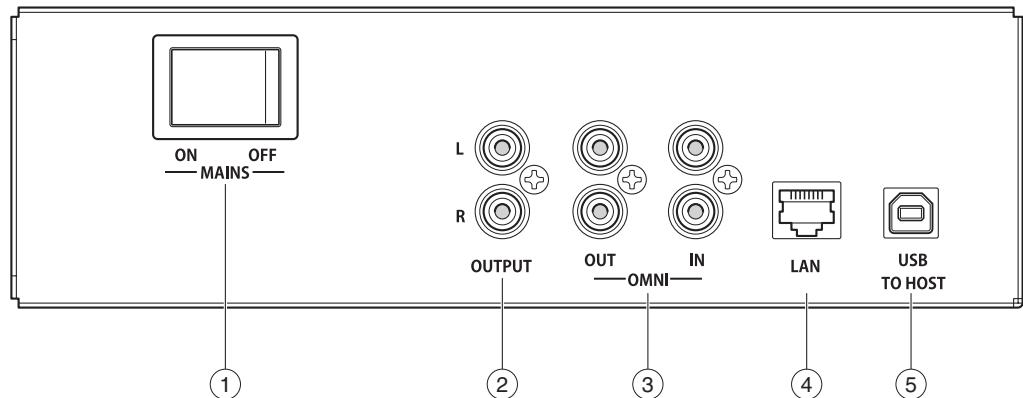
アンプ内蔵スピーカー(別売)を接続するときにOMNI OUT端子を使用します。

RCAケーブルを使って外部オーディオ機器の入力/出力端子に接続するときに使用します。

⑦ [OUTPUT] 端子

アンプ内蔵スピーカー(別売)を接続するときに使用します。

■ インレットボックス(アップライトピアノのみ)



① [MAINS] (主電源)スイッチ

本製品の主電源をオン/オフします。

② [OUTPUT] 端子

アンプ内蔵スピーカー(別売)を接続するときに使用します。

③ [OMNI] [IN]/[OUT] 端子

RCAケーブルを使って外部オーディオ機器の入力/出力端子に接続するときに使用します。

④ [LAN] 端子

LANケーブルを使ってルーターを接続するときに使用します。

⑤ [USB] (To HOST) 端子

USBケーブルを使ってパソコンを接続するときに使用します。

本製品で扱えるメディアとファイルフォーマット

■ 対応メディア

USBフラッシュメモリー

- USBフラッシュメモリーはFAT16またはFAT32ファイルシステムでフォーマットしてください。
- USBフラッシュメモリーに十分な空き容量があることをご確認ください。また、お使いになるまえにUSBフラッシュメモリーにプロテクトやソフトセキュリティがかかっていないかどうかご確認ください。プロテクトがかかっていると、USBフラッシュメモリーにアクセスできません。
- 本製品はUSB2.0に対応していますが、USB3.0のUSBフラッシュメモリーを接続して使用できます。ただし転送スピードはUSB2.0相当になりますのでご了承ください。

■ 対応ファイルフォーマット

本製品では以下の4つのファイルフォーマットのソングを扱うことができます。

ソング形式	ファイルフォーマット	拡張子
MIDI	SMFO (Standard MIDI File フォーマット0) 再生と録音が可能なMIDIファイルです。本製品で録音されたMIDIソングはこの形式で保存されます。	.MID
	SMF1 (Standard MIDI File フォーマット1) 再生のみが可能なMIDIファイルです。	.MID
オーディオ	WAV CDの作成などに使われている非圧縮音声ファイルです。本製品は44.1kHz/16ビットのステレオWAVファイルを再生できます。	.WAV
	MP3 コンピューターやスマートデバイスなどで一般的に使われている圧縮音声ファイルです。	.MP3

ご注意

- データ保存中にUSBフラッシュメモリーを抜いたり、本製品の電源を切ったりしないでください。故障の原因になることがあります。
- USBフラッシュメモリーを頻繁に抜き差ししないでください。故障の原因になることがあります。
- USBフラッシュメモリーを接続しているときは、足に当たって破損しないよう十分ご注意ください。
- USB端子に異物を入れないでください。使用できなくなることがあります。

メモ

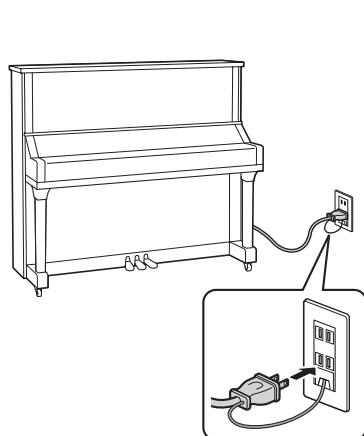
ヤマハでは、市販のUSBフラッシュメモリーの動作保証はいたしません。

電源コードを接続する

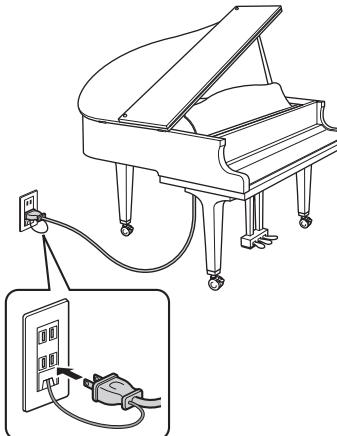
- 1** 家庭用コンセント(AC100V)にアース線を接続します。つぎに家庭用コンセント(AC100V)に電源コードを接続します。この接続により、自動演奏ピアノへ電源を供給します。

アース線の接続は、電源コードをコンセントに接続するまえに行います。アース線を外す場合は、必ず電源コードを抜いたあとに行います。

■ アップライトピアノ



■ グランドピアノ



△ 警告



電源コードは、必ずピアノ本体に付属のものを使用する。

ほかの電源コードを使用すると、発熱や感電の原因になります。



電源プラグをコンセントにつなぐまえに、必ずアース線を接続する。また、アース線を外す場合は、必ず電源

プラグをコンセントから抜いたあとに行う。

万一漏電した場合、感電や火災の原因になります。

△ 注意



コードを引っ張ったり、コードの根元部分を曲げたりしない。

断線の原因になります。



電源コードを抜き差しするときは、必ず本体の電源を切ってから行う。

感電や機器の損傷のおそれがあります。



本製品を移動するときは、必ずコンセントから電源コードを外す。

コードを傷めたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。



長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源コードを外す。

感電やショート、発火などの原因になります。

アンプ内蔵スピーカー(別売)を接続する

■ [OUTPUT]端子接続の場合

アンプ内蔵スピーカー背面の[INPUT LINE]端子と、下図に示している各ユニットの[OUTPUT]端子をオーディオケーブル(市販)で接続します。

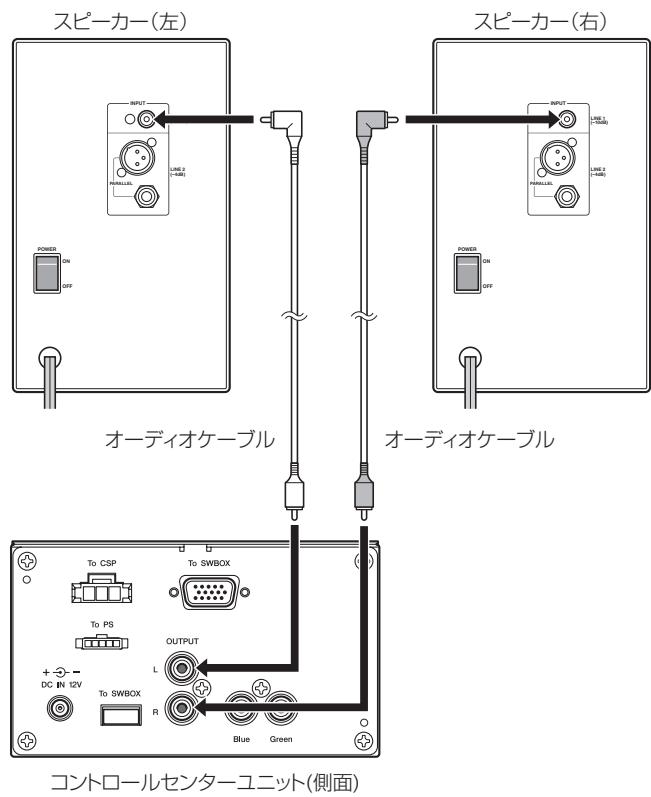
※オーディオケーブルは長さが3m以内のもので、スピーカー側のINPUT LINE端子の形状に合わせたオーディオケーブル(変換ケーブル)をご使用ください。

ご注意

本製品の音を外部機器に出力するときは、最初に本製品、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順で行ってください。機器の損傷の原因になります。

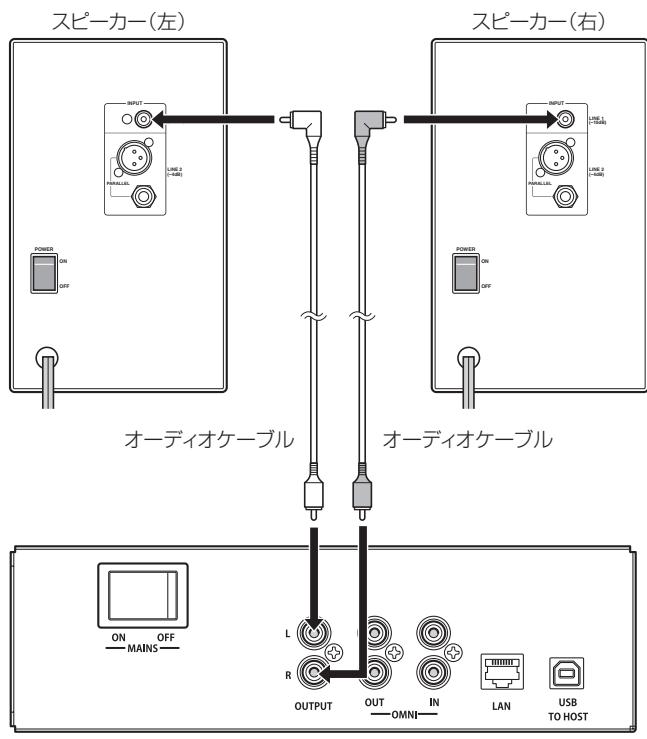
■ グランドピアノ

コントロールセンターユニット側面にある[OUTPUT]端子のL側、R側とスピーカーの[INPUT]端子のL側、R側へそれぞれ合わせて接続してください。



■ アップライトピアノ

インレットボックス背面にある[OUTPUT]端子のL側、R側とスピーカーの[INPUT]端子のL側、R側へそれぞれ合わせて接続してください。

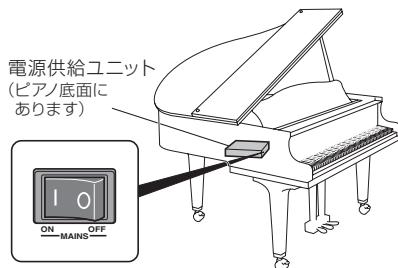


電源を入れる/切る

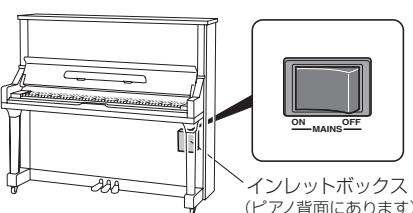
■ 電源を入れる

1 ピアノ本体側にある電源供給ユニットの電源スイッチをオンにします。

■ グランドピアノの場合



■ アップライトピアノの場合



通常のご使用であれば、電源供給ユニットの電源スイッチはオンのままで問題ありませんが、長期間使用しないときや異変を感じた場合には電源供給ユニットの電源をオフにして、コンセントから電源コードを抜いてください。

2 [P] (スタンバイ/オン) ボタンを押します。

[P] インジケーターがゆっくり点滅します (1秒間隔)。



数秒後、[P] インジケーターが点灯します。これで本製品を使用できます。

■ 電源を切る (スタンバイ)

1 [P] (スタンバイ/オン) ボタンを押します。

[P] インジケーターが点滅します (0.5秒間隔)。



数秒後、[P] インジケーターが薄く点灯します。

■ オートオフ機能を設定する

本製品を一定時間操作しない状態が続いた場合に、自動的に本製品をオフにすることができます。時間はENSPIRE Controllerアプリで設定します。

1 スイッチボックス背面の[AUTO OFF MODE]スイッチを設定します。



設定	説明
ON	オートオフ機能が有効になります。本製品を一定時間操作しない状態が続くと自動的にオフになります。時間はENSPIRE Controllerアプリで設定します。
OFF	オートオフ機能が無効になります。[P] (スタンバイ/オン) ボタンで本製品をオン/オフします。



ONに設定した場合、以下の状態が一定時間続くと本製品は自動的にオフになります。
スイッチボックスの操作がない。ENSPIRE Controllerの操作がない。鍵盤演奏がされていない。MIDIデータを受信していない。

消音機能の使い方(消音演奏機能付きピアノのみ)

本製品には、ハンマーで弦を打つピアノ本来の仕組みを持ちながら効果的に消音する「消音演奏機能」があります。消音時は、ピアノ内部のハンマーが弦を打たなくなり、ピアノの音はすべて電子音として、別売のアンプ内蔵スピーカー(Quietモード時)、またはヘッドホン(Headphoneモード時)から聞こえます。各モードへの切り替え方法は以下のとおりです。

[Quietモード]

このモードを使用すると、ハンマーが弦を打たなくなり、ピアノの音はアンプ内蔵スピーカー(別売)から聞こえます。より静かに音を出しながら演奏をしたいときなどに便利です。

[Headphoneモード]

このモードでは、ピアノの音はすべてヘッドホンから聞こえますので、夜間の練習などピアノの音を出したくないときに便利です。

■ グランドピアノでの消音機能

Quietモード

ENSPIRE Controllerアプリ(26ページ)から操作します。アプリ内バランス画面の「Acoustic/Quiet」より消音演奏モードをQuietに切り替えます([HEADPHONE]端子にヘッドホンが接続されている場合には抜いてください)。

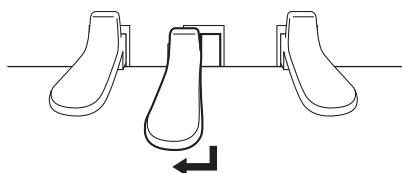
Headphoneモード

スイッチボックスの[HEADPHONE]端子にヘッドホンを接続すると、Headphoneモードに切り替わります。

■ アップライトピアノでの消音機能

Quietモード

センターペダルを踏みながら左へスライドさせてセットします([HEADPHONE]端子にヘッドホンが接続されている場合には抜いてください)。



Headphoneモード

センターペダルを踏みながら左へスライドさせてセットします。スイッチボックスの[HEADPHONE]端子にヘッドホンを接続するとHeadphoneモードに切り替わります。

♪メモ

Quietモードを使用するにはアンプ内蔵スピーカー(別売)が必要です。

♪メモ

ヘッドホンを接続しているときは、「Acoustic/Quiet」は「Headphone」に固定されます。

本製品を専用アプリから操作できるよう接続する

本製品の多彩な機能をご使用いただくためには、本製品と専用アプリENSPiRE Controllerを接続する必要があります(ページ下の「アプリをインストールする」をご確認ください)。

製品本体で操作できる機能は、電源入/切、再生/一時停止、音量調節だけです。

いろいろな機能をお楽しみいただくためにも、以下の手順に沿って、設定を進めましょう。

- 1 ENSPiRE Controllerアプリをスマートデバイスにインストールします(下記)。
- 2 ネットワーク接続方法を選びます(20ページ)。
- 3 本製品とスマートデバイスをネットワークに接続します(22~25ページ)。
- 4 ENSPiRE Controllerアプリを使って、スマートデバイスと本製品を接続します(26ページ)。

♪メモ

スマートデバイスについては用語解説(32ページ)をご参照ください。

■準備

- ・インターネット接続には、インターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。
- ・インターネットやルーターの設定は本製品ではできません。本製品をインターネット回線に接続するまえに、パソコンで設定を行ってください。

■アプリをインストールする

お手持ちのスマートデバイス(スマートフォンやタブレットなど)を本製品に接続するには、スマートデバイスにENSPiRE Controllerアプリをインストールする必要があります。

♪メモ

- ・アプリはiOS機器およびAndroid機器に対応しています。
- ・アプリについて詳しくは、ダウンロードサイトに掲載されている説明をご覧ください。



詳しくは、App StoreまたはGoogle Playで「ENSPiRE Controller」を検索してください。

ENSPiRE Controllerアプリの機能、操作方法は「ディスクラビアエンスパイア コントローラー操作説明書」をご確認ください。

ENSPiRE Controller操作説明書は、ENSPiRE Controllerアプリ内のインフォメーションページにございます。

また、下記のウェブサイトからもダウンロードできます。

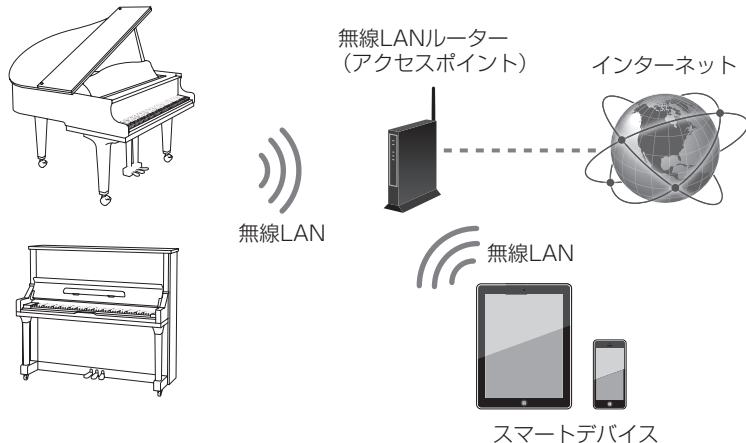
<https://jp.yamaha.com/support/manuals/>

ネットワークの接続方法を選ぶ

以下の3つの方法でネットワークに接続します。ご自分のネットワーク環境に合わせて、いずれか1つを選んで接続してください。

■ 無線でネットワークに接続する (WPSによる接続) (22ページ)

お使いの無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS機能に対応している場合は、この方法で簡単にネットワークに接続できます。本製品とスマートデバイスはアクセスポイントを経由して接続されます。



用意するもの：

- 付属のUSB無線LANアダプター(UD-WL01)
- WPS機能に対応した無線LANルーター(アクセスポイント)

メモ

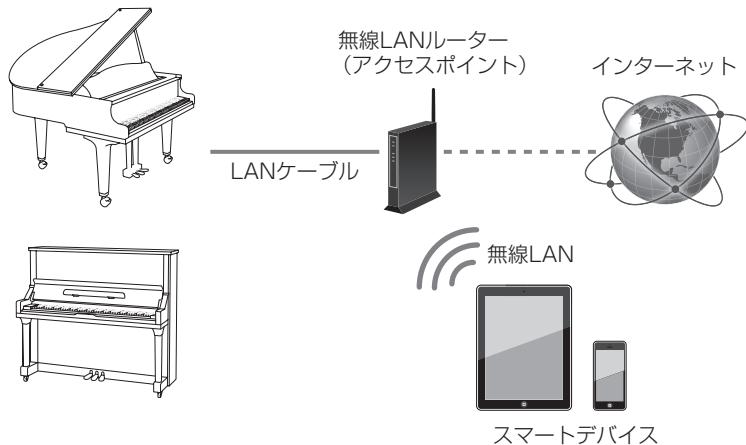
スマートデバイスについては用語解説(32ページ)をご参照ください。

WPS (Wi-Fi Protected Setup)

ルーターと無線機器を簡単に接続できる、無線ネットワーク規格です。WPS機能に対応したルーターをお使いの場合は、ボタンを押すだけで簡単にネットワークに接続でき、接続やセキュリティに関する面倒な設定を省略できます。

■ 有線でネットワークに接続する(24ページ)

お使いの無線LANルーター(アクセスポイント)がWPS機能に対応していない場合は、この方法でネットワークに接続します。本製品とスマートデバイスはアクセスポイントを経由して接続されます。



用意するもの:

- LANケーブル
- 無線LANルーター(アクセスポイント)

■ 無線でスマートデバイスと直接接続する(25ページ)

無線LANルーター(アクセスポイント)をお持ちでない場合や、近くに利用できる無線LANルーター(アクセスポイント)がない場合は、この方法で接続します。本製品をアクセスポイントにして、直接スマートデバイスと無線接続します。



用意するもの:

- 付属のUSB無線LANアダプター(UD-WL01)

♪メモ

接続にはSTPケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)をご使用ください。

ご注意

本製品をインターネットに接続する場合は、セキュリティーを保つため必ずルーターなどを経由し接続してください。

経由するルーターなどには適切なパスワードを設定してください。

電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆回線LANを含む)には直接接続しないでください。

♪メモ

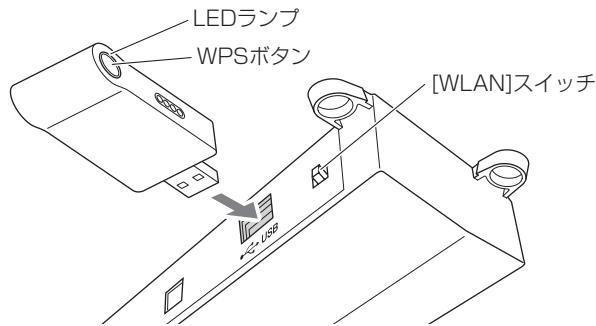
本製品とスマートデバイスを直接接続した場合は、スマートデバイスからインターネットにアクセスできなくなります。

無線でネットワークに接続する(WPSによる接続)

お使いの無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS機能に対応している場合、設定情報の入力などの手間を省いて、簡単に本製品をネットワークに接続できます。

1 [待機/オン]ボタンを押して、本製品をオフにします。

2 スイッチボックス背面の[USB]端子に付属のUSB無線LANアダプター（UD-WL01）を接続します。



3 スイッチボックス背面の[WLAN]スイッチが「RT」に設定されていることを確認します。

RT AP



4 [待機/オン]ボタンを押して、本製品をオンにします。

5 USB無線LANアダプター（UD-WL01）のWPSボタンを5秒以上押し続けます。

USB無線LANアダプター（UD-WL01）のLEDランプが0.5秒間隔で点滅します。

6 手順5のあと、2分以内に無線LANルーター（アクセスポイント）のWPSボタンを押します。

接続が完了すると、USB無線LANアダプター（UD-WL01）のLEDランプが点灯します。

本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）の接続は完了です。一度WPSを使って接続すると、接続情報は記憶され、次回からは自動的に接続されます。

♪メモ

お使いの無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS機能に対応しているかどうかは、無線LANルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご覧ください。

♪メモ

起動後、スイッチボックスのLEDにエラー「無線LANルーター（アクセスポイント）が見つからない。」（31ページ参照）が表示されますが、構わず手順5に進んでください。

♪メモ

WPS設定について詳しくは、無線LANルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご覧ください。

次ページに続く

7 スマートデバイスのWi-Fi設定画面を開きます。

8 スマートデバイスのWi-Fi機能をオンにします。

9 表示されたネットワーク一覧から、本製品を接続したネットワークをタップします。

パスワードが必要な場合は、入力してから接続してください。

10 アプリを開いて、本製品に接続します(26ページ)。

メモ

Wi-Fi設定について詳しくは、スマートデバイスの取扱説明書をご覧ください。

有線でネットワークに接続する

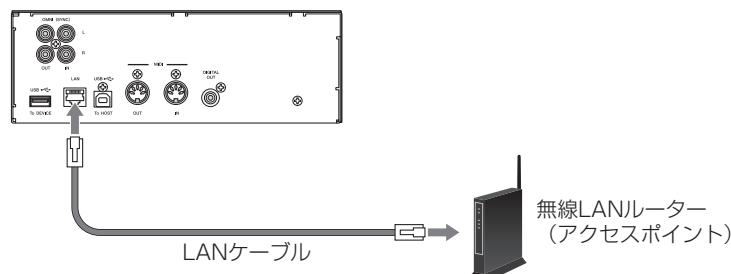
お使いの無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS機能に対応していない場合、LANケーブルを使って本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）を接続します。

1 [φ](スタンバイ/オン)ボタンを押して、本製品をオフにします。

2 (グランドピアノの場合) LANケーブルを使って、コントロールセンターユニットの[LAN]端子に無線LANルーター（アクセスポイント）を接続します。

■ グランドピアノの場合

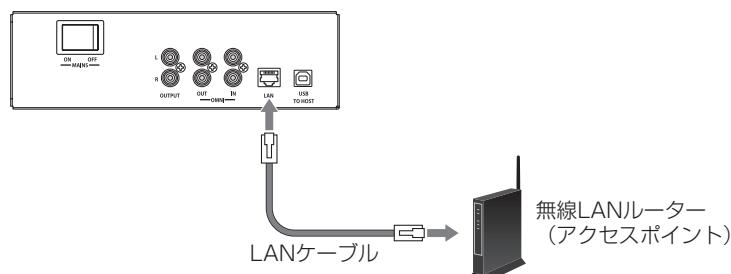
コントロールセンターユニット



(アップライトピアノの場合) LANケーブルを使って、インレットボックスのLAN端子に無線LANルーター（アクセスポイント）を接続します。

■ アップライトピアノの場合

インレットボックス



3 無線LANルーター（アクセスポイント）のDHCPサーバー機能をオンにします。

4 [φ](スタンバイ/オン)ボタンを押して、本製品をオンにします。

15~20秒後に、本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）の接続が自動的に完了します。

5 スマートデバイスのWi-Fi設定画面を開きます。

6 スマートデバイスのWi-Fi機能をオンにします。

7 表示されたネットワーク一覧から、本製品を接続したネットワークをタップします。

パスワードが必要な場合は、入力してから接続してください。

8 アプリを開いて、本製品に接続します(26ページ)。

ご注意

本製品をインターネットに接続する場合は、セキュリティーを保つため必ずルーターなどを経由し接続してください。

経由するルーターなどには適切なパスワードを設定してください。電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆回線LANを含む)には直接接続しないでください。

♪メモ

インレットボックスはアップライトピアノの背面にあります。

♪メモ

DHCPサーバー設定について詳しくは、無線LANルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご覧ください。

♪メモ

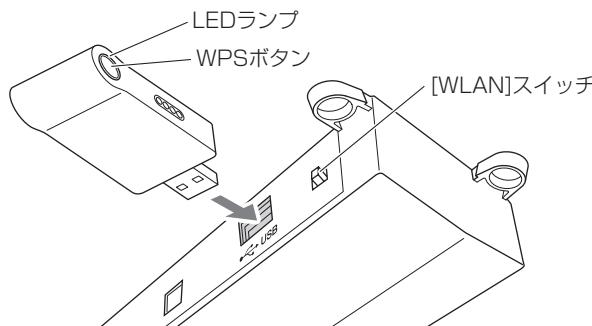
Wi-Fi設定について詳しくは、スマートデバイスの取扱説明書をご覧ください。

無線でスマートデバイスと直接接続する

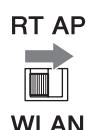
本製品をアクセスポイントにして、直接スマートデバイスと無線接続します。

1 [待機/オン]ボタンを押して、本製品をオフにします。

2 スイッチボックス背面の[USB]端子に付属のUSB無線LANアダプター(UD-WL01)を接続します。



3 スイッチボックス背面の[WLAN]スイッチを「AP」に設定します。



4 [待機/オン]ボタンを押して、本製品をオンにします。

本製品がアクセスポイントに設定されると、USB無線LANアダプター(UD-WL01)のLEDランプが点灯します。
これで本製品をアクセスポイントとして利用できます。

5 スマートデバイスのWi-Fi設定画面を開きます。

6 スマートデバイスのWi-Fi機能をオンにします。

7 表示されたネットワーク一覧から、「DKV*****」をタップします。

Androidの場合

スマートデバイスの画面にダイアログボックスのウィンドウが開き「接続を維持しますか?」と聞いてきますので「はい」をタップしてください。

8 アプリを開いて、本製品に接続します(26ページ)。

♪メモ

本製品とスマートデバイスを直接接続した場合は、スマートデバイスからインターネットにアクセスできなくなります。

♪メモ

工場出荷時はWLANスイッチが「RT」に設定されています。

♪メモ

Wi-Fi設定について詳しくは、スマートデバイスの取扱説明書をご覧ください。

♪メモ

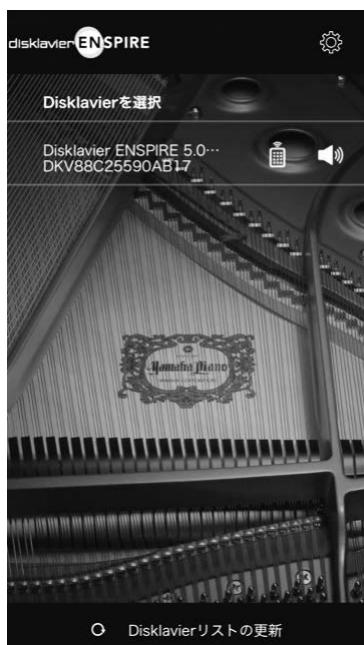
「DKV*****」は本製品のネットワーク名称で、1台ごとに異なります。

ENSPIRE Controllerアプリを使う

■ スマートデバイスを本製品に接続する

スマートデバイスをネットワークに接続したら、ENSPIRE Controllerアプリを開き、表示される一覧から本製品を選びます。本製品の名称をタップすると、本製品の操作画面（コントロール画面）がスマートデバイスに表示されます。

ENSPIRE Controllerアプリ「Disklavierを選択」の表示画面



メモ

スマートデバイスについては用語解説（32ページ）をご参照ください。

ENSPIRE Controllerアプリ「コントロール画面」の表示画面



メモ

アプリの「Disklavierを選択」画面でスピーカーのマークをタップすると選択したピアノから接続完了をお知らせする和音（ドミソ）が1回鳴ります。

本製品をバージョンアップする

ヤマハ製品では、機能や操作性向上のために、不定期に製品本体のファームウェアをアップデートすることがあります。古いバージョンの場合、機能が反映されないことがありますので、以下手順に沿って、最新バージョンにしておくことをおすすめします。

1 バージョンアップデータをダウンロードします。

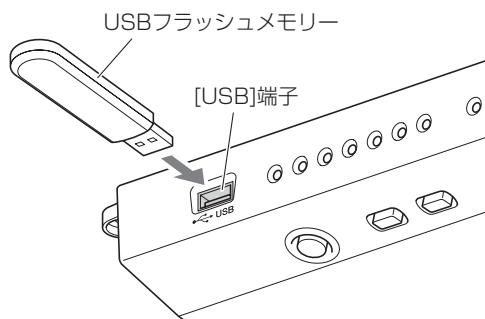
バージョンアップデータは下記のウェブサイトからダウンロードできます。

<https://jp.yamaha.com/support/updates/>

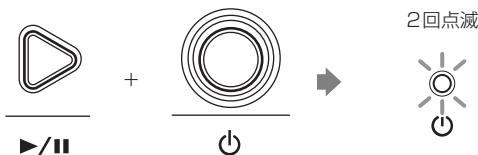
2 ダウンロードしたファイル内の「en_update.bin」をUSBフラッシュメモリーのルートディレクトリにコピーします。

3 [](スタンバイ/オン)ボタンを押して、本製品をオフにします。

4 スイッチボックス前面の[USB]端子にUSBフラッシュメモリーを接続します。



5 []/[](再生/一時停止)ボタンを押しながら、[](スタンバイ/オン)ボタンを押します。



バージョンアップデータが検出されると、アップデートが始まります。アップデートの経過状況は[VOLUME]インジケーターで表示されます。

アップデートが完了すると、本製品が自動的に再起動します。再起動したら、ENSPIRE Controllerアプリでファームウェアバージョンをご確認ください。

メモ

- 空き容量が2GB以上あるUSBフラッシュメモリーをご用意ください。
- ENSPIRE Controllerアプリを使って、本製品のプログラムをアップデートすることもできます。アプリを使ってアップデートする場合は、インターネット接続が必要です。

メモ

USBフラッシュメモリーにはバージョンアップデータのみを入れておくことをおすすめします。

ご注意

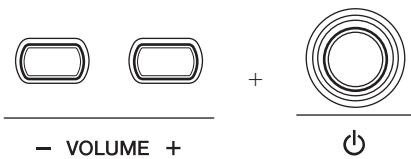
アップデート中は電源を切ったり、USBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

ネットワーク設定を初期化する

誤ったネットワーク設定によりENSPIRE Controllerアプリから本製品に接続できなくなった場合は、本製品のネットワーク設定を初期化する必要があります。

1 [\odot] (スタンバイ / オン) ボタンを押して、本製品をオフにします。

2 [- VOLUME +] ボタンを押しながら、[\odot] (スタンバイ / オン) ボタンを押し
ます。



本製品が起動したら、ENSPIRE Controllerアプリを再起動してください。

本製品をご使用中に正常に動作しない場合は、以下の項目をご確認ください。それでも正常に動作しなかったり、以下の項目以外の異常が認められた場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、お買い上げ店または最寄りのヤマハ(52ページ)までご連絡ください。

■ 電源

症状	対処法
本製品の電源が入らない。	電源供給ユニットの主電源スイッチが入っているか確認してください。
	電源コードが適切なコンセントに接続されているかどうか、確認してください。
	上の2つを試しても直らない場合には、お買い上げ店または最寄りのヤマハにご相談ください。

■ スイッチボックス

症状	対処法
スイッチボックスが正しく作動しない。	スイッチボックスの電源を切り、5秒後に再び電源を入れてください。それでも改善されない場合にはお買い上げ店または最寄りのヤマハにご相談ください。
スイッチボックスが熱くなる。	ご使用状況によっては、スイッチボックスが多少熱を持つことがあります。

■ 再生

症状	対処法
本製品がソングのファイルを読み込まない。	SMFファイルの拡張子が“.mid”、またオーディオファイルの拡張子が“.wav”または“.mp3”になっているか確認してください。またファイル名に余分な文字が付け足されていないかどうか、確認してください。
音が飛ぶことがある。	ピアノ曲を低い音量で再生した場合、複雑なトリルやデリケートなピアニッシモの楽節などで音が飛ぶことがあります。こうした場合には音量を高めに設定されることをおすすめします。

■ 消音演奏（消音演奏機能付きピアノのみ）

症状	対処法
電子音が正常に発音されない、ばらつきがある。	電源を入れたときに鍵盤が押されていたため、鍵盤の位置が誤って検出されています。いったん電源を切り、鍵盤が押されていないことを確認したうえで、再度電源を入れてください。

■ ネットワーク

症状	対処法
ENSPIRE Controllerアプリが本製品を認識しない。	本製品とスマートデバイスが同じネットワークに接続されていません。ネットワーク接続や無線LANルーター（アクセスポイント）の設定を確認し、同じネットワークに接続してください。 本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）をLANケーブルで接続している場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のDHCPサーバー機能を有効にしてください。
	本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）との距離が離れすぎているかもしれません。本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置してください。
	電子レンジやその他の無線機器からの電磁波により、無線通信が妨害されている可能性があります。無線接続で本製品を使用するときは、電磁波が発生する機器を近くで使用しないようにしてください。
ENSPIRE Controllerアプリの操作画面が表示されない。	本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）との距離が離れすぎているかもしれません。本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置してください。
	電子レンジやその他の無線機器からの電磁波により、無線通信が妨害されている可能性があります。無線接続で本製品を使用するときは、電磁波が発生する機器を近くで使用しないようにしてください。
WPSによる無線ネットワーク接続が失敗する。	WPSによる無線ネットワーク接続の設定をしている間は、可能な範囲で本製品と無線LANルーター（アクセスポイント）を近づけて設置してください。
本製品とスマートデバイスを直接接続するときに、本製品のESSID（DKV*****）が見つからない。	スイッチボックス背面の[USB]端子にUSB無線LANアダプターがしっかりと接続されているか確認してください。
	スイッチボックス背面の[WLAN]スイッチが「AP」に設定されているか確認してください。
ピアノとスマートデバイスが無線でつながったときに、ピアノから突然音が鳴る。	アプリの「Disklavierを選択」画面でスピーカーのマークをタップすると選択されたピアノから個別確認の合図として和音（ドミソ）が1回自動演奏で鳴ります。誤動作ではありません。

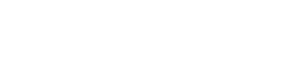
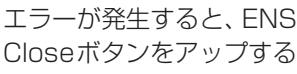
エラー表示について

本製品を操作中にエラーが発生すると、エラーインジケーターが点滅する場合があります。各エラー内容については、下記の表をご確認ください。

表示例：

点滅 点灯



表示	状況	対処法
 ○ ○ ○ ○ ○ - VOLUME +  ▶/■	プログラムのアップデートが失敗した。	本製品の電源を切ってください。 バージョンアップデータをダウンロードし直してから、再度アップデートを行ってください。数回試してもエラーが発生し続ける場合は、お買い上げ店または最寄りのヤマハにご連絡ください。
 ○ ○ ○ ○ - VOLUME +  ▶/■	同時に2本以上のUSBフラッシュメモリーを接続している。	USBフラッシュメモリーは一度に1本のみ使用できます。2本以上接続している場合は、2本目以降を外してください。
 ○ ○ ○ ○ - VOLUME +  ▶/■	USBフラッシュメモリーにプロテクトがかかっている。	プロテクトを解除してください。
 ○ ○ ○ ○ - VOLUME +  ▶/■	無線LANルーター(アクセスポイント)が見つからない。	無線LANルーター(アクセスポイント)の電源が入っているかご確認ください。
 ○ ○ ○ ○ ○ - VOLUME +  ▶/■	IPアドレスが取得できない。	ネットワーク機器の設定をご確認ください。
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ - VOLUME +  ▶/■	ピアノ本体内のユニットが正しく作動していない。	お買い上げ店または最寄りのヤマハにご相談ください。ENSPIRE Controllerアプリをお使いの場合は、画面に表示されているメッセージをご連絡ください。

- エラーが発生すると、ENSPIRE Controllerアプリの操作画面にもメッセージが表示されます。メッセージウィンドウ内のCloseボタンをアップすると、メッセージが閉じます。

- [- VOLUME +]ボタンまたは[▶/■](再生/一時停止)ボタンのいずれかを押すと、エラーインジケーターが消灯し、[VOLUME]インジケーターがエラー発生前の状態に戻ります。

アンサンブルソング

ピアノパートとそれ以外の伴奏楽器パートのあるソングです。アンサンブルソングにはL/Rソングの左手パートと右手パートに加え、伴奏楽器用のトラックが含まれます。これらのトラックは内蔵音源で演奏されます。伴奏用トラックはアコースティックベース、ドラム、弦楽器、ビブラフォンなどに使われます。

インターネット

地球規模に広がる大規模通信網です。インターネットはコンピューター、携帯電話、その他の機器間の開かれたネットワークを提供します。特に遠隔地との安価な通信手段として世界中の多くの人々に親しまれています。

音色

内蔵音源によって再現される、さまざまな楽器の音です。

最大同時発音数

MIDI楽器で同時に再生可能な音の最大数です。

スマートデバイス

スマートフォンやタブレット端末など、インターネットの接続やアプリケーションソフトを利用できる携帯型の多機能端末を指します。

ソング

「ソング」は一般的には、旋律のある短い楽曲という意味の英語です。しかし本書では本製品で編集可能な楽曲データを「ソング」と呼びます。

ピアノソフト

PianoSoft

ピアノのソロ演奏が収録されたソフトです。

ピアノソフトオーディオ

オーディオ信号とMIDI信号が一緒に収録されたソフトです。

ピアノソフトプラス

PianoSoft Plus

ピアノ演奏のバックに、オーケストラなどのアンサンブル伴奏がついたピアノ用ソフトです。

プロバイダー

インターネット通信接続サービスを行う会社です。インターネットに接続するためには、プロバイダーと契約することが必要です。

ルーター

複数のコンピューターネットワークに接続するためのデバイスです。例えばルーターは、家庭やオフィスの複数のコンピューターをインターネットに接続することやファイル共有を可能にします。ルーターは通常コンピューターとモ뎀間に接続されますが、モ뎀にルーターが内蔵されているものもあります。

DHCP

インターネットに接続するコンピューターにIPアドレスなど必要な情報を自動的に割り当てるプロトコルです。DHCPを利用すればネットワークに詳しくない人でも簡単にインターネットに接続することができます。

General MIDI (GM)

異なるメーカーの製品間でのMIDIソングデータのやりとりを簡単にするMIDI規格のひとつです。GM音源で録音されたMIDIソングは、GM音源を使用したときに正しく再生されます。規格ではGM音源の最大同時発音数は24以上で、16のパートと128の基本音源を内蔵すると規定されています。

LAN

オフィスや家庭など同一の屋内にあるコンピューター同士を繋ぎ、高速なデータ送受信を可能にするネットワークです。

MIDI

Musical Instrument Digital Interfaceの略で、電子楽器同士で演奏情報をやりとりできる規格です。

SMF

Standard MIDI Fileの略で、さまざまなMIDI機器やコンピューターで読み込んで使用できる、MIDIデータファイルです。

USB

プラグアンドプレイに対応した外部機器を接続するためのインターフェースです。本製品にはUSB2.0接続の3つのTO DEVICE端子と1つのTO HOST端子を装備しています。TO DEVICE端子にUSBフラッシュメモリーやUSBハードディスクを接続すれば外部記憶媒体として利用できます。また、TO HOST端子にパソコンを接続すれば、パソコンから本製品を外部MIDI機器として操作することもできます。

Wi-Fi

無線電波を使って電子機器間でのデータ通信やインターネット接続を可能にする技術です。LANケーブルを物理的に接続する有線接続に比べ、接続の煩雑さが少ないのが利点です。Wi-Fi Allianceの互換性テストをクリアした製品には「Wi-Fi Certified」ロゴが付与されています。

WPS

Wi-Fi Protected Setupの略で、無線ネットワークをより簡単に設定するために、Wi-Fi Allianceによって策定された規格です。

XG



ヤマハXGは、GM (General MIDI) の拡張フォーマットです。その重厚なポリフォニーや、豊富な音色、音響効果を活かしながら、MIDI機器間での互換性をさらに高めます。ヤマハXGフォーマットのソングはXG対応音源やシンセサイザーで再生したときにはじめて作曲家が意図した音が再生されます。

一般仕様

タイプ	ST	PRO
ピアノ	グランドピアノ アップライトピアノ	グランドピアノ
センサユニット	キーセンサー	非接触式光ファイバー/グレースケールシャッター方式、88鍵対応(鍵盤位置、打鍵速度、離鍵速度感知)
	ハンマーセンサー	非接触式光ファイバー/シャッターワーク方式
	ペダルセンサー	ダンパーペダル/シフトペダル: 非接触式光学 連続位置検出 ソステナートペダル:ON/OFF 検出
ドライブユニット	キードライブ	DSPサーボドライブシステム(サーボ制御ソレノイド、キーセンサーフィードバック)、最大同時打鍵数:16音
	ペダルドライブ	DSPサーボドライブシステム(サーボ制御ソレノイド)
消音システム ^{*1}		ハンマーシャンクストッパー方式
対応メディア		USBフラッシュメモリー
内蔵ソング数		500曲
対応ファイルフォーマット		SMFO (Standard MIDI File フォーマット0)、SMF1 (Standard MIDI File フォーマット1)、WAV、MP3
対応ソングフォーマット		ピアノソフト、ピアノソフトプラス、ピアノソフトオーディオ、スマートキー
スイッチボックス	ボタン	電源 、VOLUME +/-、再生/一時停止、MAINTENANCE
	スイッチ	AUTO PLAY、AUTO OFF MODE、WLAN
	寸法(幅×高さ×奥行き)	220 × 70 × 30 mm
コントロールセンタユニット	寸法(幅×高さ×奥行き)	224 × 130 × 76 mm
端子	MIDI	MIDI IN、MIDI OUT
	オーディオ	OUTPUT、OMNI (SYNC) IN、OMNI (SYNC) OUT、DIGITAL OUT、HEADPHONE (ミニ)
	その他	LAN、USB (To HOST × 1、To DEVICE × 3)
音源	ピアノ音源	CFXバイノーラルサンプリング、CFXステレオサンプリング
	ピッチコントロール	414.8 Hz ~ 466.8 Hz (0.2 Hz単位で調整可能)
	最大同時発音数	256音
	演奏用音色数	16音色(ピアノ、エレクトリックピアノ1、エレクトリックピアノ2、エレクトリックピアノ3、ハープシコード1、ハープシコード2、ビブラフォン、チェレスタ、パイプオルガン1、パイプオルガン2、パイプオルガン3、パイプオルガン4、ジャズオルガン、ストリングス、クワイア、シンセパッド)
	音源フォーマット	XG、GM
	再生用音色数	480音色(XG音源)
	ドラムキット数	12キット
定格電源電圧/周波数	AC100 V、50 / 60 Hz	
付属品(個数)	ステレオヘッドホン(1)、取扱説明書(1)、内蔵ソングリスト(1)、楽譜集「ピアノで弾く名曲50選」(1)、USB無線LANアダプター(UD-WL01)(1)	

仕様は予告なく変更する場合があります。

*1 STタイプのグランドピアノでは消音システムが無い場合もあります。

XG音色一覧

音色グループ	音色名	MSB	LSB	PRG	エレメント
SFX	CuttingNoise	64	0	1	1
	CuttingNoiz2	64	0	2	2
	StringSlap	64	0	4	1
	Fl.KeyClick	64	0	17	1
	Shower	64	0	33	1
	Thunder	64	0	34	1
	Wind	64	0	35	1
	Stream	64	0	36	2
	Bubble	64	0	37	2
	Feed	64	0	38	2
	Dog	64	0	49	1
	Horse	64	0	50	1
	BirdTweet2	64	0	51	1
	Ghost	64	0	55	2
	Maou	64	0	56	2
	PhoneCall	64	0	65	1
	DoorSqueak	64	0	66	1
	DoorSlam	64	0	67	1
	ScratchCut	64	0	68	1
	ScratchSplit	64	0	69	2
	WindChime	64	0	70	1
	TelphonRing2	64	0	71	1
	CarEnginelgn	64	0	81	1
	CarTiresSquel	64	0	82	1
	CarPassing	64	0	83	1
	CarCrash	64	0	84	1
	Siren	64	0	85	2
	Train	64	0	86	1
	JetPlane	64	0	87	2
	Starship	64	0	88	2
	Burst	64	0	89	2
	RollrCoaster	64	0	90	2
	Submarine	64	0	91	1
	Laugh	64	0	97	1
	Scream	64	0	98	1
	Punch	64	0	99	1
	Heartbeat	64	0	100	1
	FootSteps	64	0	101	1
	MachineGun	64	0	113	1
	LaserGun	64	0	114	2
	Explosion	64	0	115	2
	Firework	64	0	116	2

XG ドラムキット一覧

: Standard Kit 1 と同じ

: 音は鳴りません

Bank Select MSB (0-127)			127	127	127	127	126	126
MIDI Note #	Key Off	Alternate Group	Dance Kit	Jazz Kit	Brush Kit	Symphony Kit	SFX Kit1	SFX Kit2
13	C#-1		3					
14	D-1		3					
15	D#-1							
16	E-1							
17	F-1		4					
18	F#-1		4					
19	G-1							
20	G#-1							
21	A-1							
22	A#-1							
23	B-1							
24	C0							
25	C#0							
26	D0	○						
27	D#0							
28	E0	○	Reverse Cymbal					
29	F0	○						
30	F#0		Hi Q 2					
31	G0		Snare Techno	Snare Jazz H	Brush Slap 2			
32	G#0							
33	A0		Kick Techno Q			Kick Soft 2		
34	A#0		Rim Gate		Open Rim Shot Light			
35	B0		Kick Techno L			Gran Cassa		
36	C1		Kick Techno	Kick Jazz	Kick Jazz	Gran Cassa Mute	Cutting Noise	Phone Call
37	C#1		Side Stick Analog	Side Stick Light	Side Stick Light		Cutting Noise 2	Door Squeak
38	D1		Snare Clap	Snare Jazz L	Brush Slap 3	Band Snare		Door Slam
39	D#1						String Slap	Scratch Cut
40	E1		Snare Dry	Snare Jazz M	Brush Tap 2	Band Snare 2		Scratch H 3
41	F1		Tom Analog 1		Tom Brush 1			Wind Chime
42	F#1	1	Hi-Hat Closed 3					Telephone Ring 2
43	G1		Tom Analog 2		Tom Brush 2			
44	G#1	1	Hi-Hat Closed Analog 3					
45	A1		Tom Analog 3		Tom Brush 3			
46	A#1	1	Hi-Hat Open 3					
47	B1		Tom Analog 4		Tom Brush 4			
48	C2		Tom Analog 5		Tom Brush 5			
49	C#2		Crash Analog			Hand Cymbal		
50	D2		Tom Analog 6		Tom Brush 6			
51	D#2					Hand Cymbal Short		
52	E2						Flute Key Click	Car Engine Ignition
53	F2							Car Tires Squeal
54	F#2							Car Passing
55	G2							Car Crash
56	G#2		Cowbell Analog					Siren
57	A2					Hand Cymbal 2		Train
58	A#2							Jet Plane
59	B2					Hand Cymbal 2 Short		Starship
60	C3							Burst
61	C#3							Roller Coaster
62	D3		Conga Analog H					Submarine
63	D#3		Conga Analog M					
64	E3		Conga Analog L					
65	F3							
66	F#3							
67	G3							
68	G#3						Shower	Laugh
69	A3						Thunder	Scream
70	A#3		Maracas 2				Wind	Punch
71	B3	○					Stream	Heart Beat
72	C4	○					Bubble	Foot Steps
73	C#4						Feed	
74	D4	○						
75	D#4		Claves 2					
76	E4							
77	F4							
78	F#4		Scratch H 2					
79	G4		Scratch L 2					
80	G#4	2					Dog	Machine Gun
81	A4	2					Horse	Laser Gun
82	A#4						Bird Tweet 2	Explosion
83	B4							Firework
84	C5							
85	C#5							
86	D5							
87	D#5							
88	E5							
89	F5							
90	F#5						Ghost	
91	G5						Maou	

※ Key Off : 丸印がついている鍵盤は、離したときに発音が止まります。

※ Alternate Group : 番号はグループを表します。同じグループ番号の中でひとつの楽器を発音させると、同じグループの中のほかの楽器の発音が止まります。

アドレス (H)		サイズ (H)	データ (H)	パラメーター	内容	XG デフォルト値 (H)	[MIDI (サイレント)]				
							MIDI 受信	MIDI 送信			
ソング パート	ピアノ再生 チャンネル						パネル操作	ソング再生	MIDI 入力		
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
	○	x					x	x	x	x	
TOTAL SIZE	3F										

70	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
71	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
72	1	00-7F	EQ BASS GAIN	-12dB…+12dB	40	—	—	—	—	—	—
73	1	00-7F	EQ TREBLE GAIN	-12dB…+12dB	40	—	—	—	—	—	—
TOTAL SIZE	04										

74	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
75	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
76	1	04-28	EQ BASS FREQUENCY	32…2.0k [Hz]	0C	—	—	—	—	—	—
77	1	1C-3A	EQ TREBLE FREQUENCY	500…16.0k [Hz]	36	—	x	x	x	x	x
78	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
79	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
7A	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
7B	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
7C	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
7D	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
7E	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
7F	1	NOT USED		—	—	—	—	—	—	—	—
TOTAL SIZE	0C										

OA	nn	40	1	00-7F	MW OFFSET LEVEL CONTROL	-100 - 100 [%]	40	—	—	—	—
		41	1	00-7F	BEND OFFSET LEVEL CONTROL	-100 - 100 [%]	40	—	—	—	—
		42	1	00-7F	CAT OFFSET LEVEL CONTROL	-100 - 100 [%]	40	—	—	—	—
		43	1	00-7F	PAT OFFSET LEVEL CONTROL	-100 - 100 [%]	40	—	—	—	—
		44	1	00-7F	AC1 OFFSET LEVEL CONTROL	-100 - 100 [%]	40	—	—	—	—
		45	1	00-7F	AC2 OFFSET LEVEL CONTROL	-100 - 100 [%]	40	—	—	—	—
TOTAL SIZE	06										

nn : パートナンバー

ドラム音色がパートに割り当てられている場合は、以下のパラメーターは無効になる。

- BANK SELECT LSB
- PORTAMENTO
- MONO/POLY
- SCALE TUNING
- POLY AFTER TOUCH
- PITCH EG

MIDIデータフォーマット

MIDIパラメーターチェンジテーブル(ドラムセットアップ)

アドレス(H)		サイズ(H)	データ(H)	パラメーター	内容	XG デフォルト値(H)	[MIDI(サイレント)]				
							MIDI受信	MIDI送信			
							ソングパート	ピアノ再生チャンネル	パネル操作	ソング再生	MIDI入力
3n	rr	00	1	00-7F	PITCH COARSE	-64-0---+63	40	○	x	x	x
		01	1	00-7F	PITCH FINE	-64-0---+63 [cent]	40	○	x	x	x
		02	1	00-7F	LEVEL	0---127	ノートに依存	○	x	x	x
		03	1	00-7F	ALTERNATE GROUP	OFF, 1---127	ノートに依存	○	x	x	x
		04	1	00-7F	PAN	RND, L63---C---R63	ノートに依存	○	x	x	x
		05	1	00-7F	REVERB SEND	0---127	ノートに依存	○	x	x	x
		06	1	00-7F	CHORUS SEND	0---127	ノートに依存	○	x	x	x
		07	1	00-7F	VARIATION SEND	0---127	ノートに依存	○	x	x	x
		08	1	00-01	KEY ASSIGN	SINGLE, MULTI	00	○	x	x	x
		09	1	00-01	Rcv NOTE OFF	OFF, ON	ノートに依存	○	x	x	x
		0A	1	00-01	Rcv NOTE ON	OFF, ON	ノートに依存	○	x	x	x
		0B	1	00-7F	LOW PASS FILTER CUTOFF FREQUENCY	-64-0---+63	40	○	x	x	x
		0C	1	00-7F	LOW PASS FILTER RESONANCE	-64-0---+63	40	○	x	x	x
		0D	1	00-7F	EG ATTACK RATE	-64-0---+63	40	○	x	x	x
		0E	1	00-7F	EG DECAY1 RATE	-64-0---+63	40	○	x	x	x
		0F	1	00-7F	EG DECAY2 RATE	-64-0---+63	40	○	x	x	x
TOTAL SIZE				TOTAL SIZE							

20	1	00-7F	EQ BASS GAIN	-12---+12 [dB]	40	×	x	x	x	x	x
21	1	00-7F	EQ TREBLE GAIN	-12---+12 [dB]	40	×	x	x	x	x	x
22	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
23	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
24	1	04-28	EQ BASS FREQUENCY	32---2.0k [Hz]	0C	—	—	—	—	—	—
25	1	1C-3A	EQ TREBLE FREQUENCY	500---16.0k [Hz]	36	—	—	—	—	—	—
26	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
27	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
28	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
29	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
2A	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
2B	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
2C	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—
2D	1		NOT USED		—	—	—	—	—	—	—

n : ドラムセットアップナンバー (0-1)

rr : ノートナンバー (0D-5B)

以下の場合に、すべてのドラムセットアップを初期化する。

- XG SYSTEM ON 受信
- GM SYSTEM ON 受信
- GM LEVEL 2 SYSTEM ON 受信
- GS RESET 受信
- DRUM SETUP RESET 受信 (XG モード時のみ)

ドラムセットアップが割り当てられているパートがプログラムチェンジを受信すると、割り当てられているドラムセットアップは初期化される。

同じドラムセットアップが複数のパートに割り当てられている場合、ドラムセットアップパラメーター（プログラムチェンジを含む）の変更は、割り当てられているすべてのパートに反映される。

